

# まちけん



〈発行〉春日校区自治協議会  
 〈編集〉春日校区まちづくり委員会  
 TEL 096-351-0111(コミセン)  
 〈令和3年7月1日現在〉

◇春日校区  
 世帯数 3790戸(前月+6)  
 住民数 7111人(前月-7)

◇春日小学校 児童数 287人  
 ◇花陵中学校 生徒数 417人

## 自治協議会

### 健全で健康な地域づくり

新型コロナウイルスの発症数が幾分鈍化してきましたが、未だ収束の気配はありません。このような状況下でスポーツの祭典「2020東京オリンピック」が開催されます。東京での開催は昭和39年で、日本が高度成長期に入り家庭用カラーTVが売り出され、国民が挙って日本選手の活躍に一喜一憂した時代でもありました。時代も昭和・平成・令和へと変わるにつれ生活も豊かになり、当時の面影を見いだすことが難しくなりました。

校区自治協議会も平成17年(2005年)9月に発足し、16年目を迎えました。自治協議会は、町内自治会を

## 社会福祉協議会

「まちけん」73・74号で「校区社協行動計画」について述べました。

令和元年度に熊本市及び熊本市社会福祉協議会において策定した「第4次熊本市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を受け、令和元年度より5か年計画で、各校区で「校区社協行動計画」を策定することになり、今年度春日校区社協の番がやってきました。

**1 校区社協の活動の活性化**  
 校区社協事業の必要性を再認識し関係機関と連携して、地域住民のニーズに合わせた事業を展開していく。

**2 校区社協の社会的認知度の向上**  
 校区社協だよりや様々な事業を通して、活動を住民に広く周知する。

じめ社協、青少協、防犯、体協、まちづくり、消防団、小学校、PTA等々校区の地域団体が構成され相互連携のもとに地域活動の推進や地域の課題へ対応することによって、円滑な校区運営を図るための組織です。居住する住民の安心・安全はもとより、健全で健康な地域とするための組織づくりを本年度も取り組んでまいります。皆様のご協力をお願いいたします。

<b>役員紹介</b>	
会長 山内 壽隆	事務局長 中村幸之助
副会長 松本 誠	会計 蒲池 美緒
副会長 英典	監事 浜崎宗一郎
副会長 合志	監事 益田 陸一

**3 多様化する福祉課題解決のため**  
 8050問題などひとつの支援機関では解決できない複雑な課題に対応していくため、関係機関との連携を図る。

**4 地域共生社会の実現を目指す**  
 「誰もが「おたがいさま」で支え合う協働のまちづくり」を目指し、「支え手」「受け手」という関係を超えて、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をもとに創っていく。

そこで、「校区社協行動計画」策定の実際について述べます。

西区社協事務所の指導の下に、事前打ち合わせ・関係機関説明会を経て、座談会か、もしくは、「コロナ禍なので地域住民向けアンケート及び企業向けアンケートを実施します。これらを通して、「基本理念」「基本目標」「分野」を決めます。分野は、今までの発表から、「高齢者・障がい児・者に関すること」「子ども子育てに関すること」「災害に関すること」「暮らし・ひとのつながり」の4部門が多いようです。

策定期間は令和3年10月から令和4年3月の予定です。

参加が想定される団体は、校区社協、民児協、自治会、ささえあい、障がい者相談支援センター、区役所ですが、春日校区は自治協議会がしっかりしていますので他の各種団体の皆さんにも参画していただけたらと思います。よろしくお願ひします。



## まちづくり委員会

今年の総会もコロナ禍により昨年同様書面決議にて行いました。

4月22日に熊本駅周辺まちづくり推進協議会にて長きにわたった駅周辺整備事業が完了したとの報告があり、前々より要望していました地元諸団体主催による駅前広場の全面使用も可能になりました。

新たな街が形成され、転入者も増えつつある中、住民を繋ぐための様々な催し物を開催してきました「まちづくり委員会」の活動を自粛せざるを得ないのは残念です。

現在進められているワクチン接種により、今年度末に計画している大綱上げ大会開催までにコロナの鎮静化が進むよう祈念してまいります。

**春日コミセン**  
 コロナにより5月、6月休館しておりましたが、7月1日より開館しました。また、「春日コミセンフェイスブック」に続き、「春日」ミゼンホームページ」を開設しました。準備が整い次第順次、春日校区の身近な情報を発信していきます。



## 春日ほうじょうまちづくり実行委員会

令和3年8月7日(土)開催を予定していましたが「春日ほうじょうまちづくり」は、コロナウイルス感染症拡大防止により「中止」spaceことになりました。

実行委員長 山内 壽隆

# 体育協会

春日体協は、令和3年度定期総会を昨年同様「書面表決」方式にて実施しました。①令和2年度事業報告および決算報告、②令和3年度事業計画（案）および予算（案）、③令和3年度役員改選（案）等々、満場一致で議決していただきました。一昨年からコロナ禍により、あらゆる事業やイベント、スポーツ活動が制限され、時間が止まったように感じられる日々を送りました。感染症は未だに収束していません。日常的に自分で出来る限りの運動を継続して行いましょう。春日体協は、皆さんが明るく楽しく参加できる活動の環境整備に努めて参りますので、本年度も宜しくお願いします。

## 役員紹介

会長	山内 壽隆	監事	多賀百合子
副会長	藤島 朋高	監事	長野 桂祐
副会長	田代 英樹	理事長	吉永 哲司
副会長	蒲池 一成	総務	原田 浩光
会計	福島 雄二	総務	吉野 浩光
		総務	有働 芳信



6月6日城山運動施設公園で行われた、西区区民フェスタグランドゴルフ大会に参加された春日校区選手の皆さんです。

# 青少年健全育成協議会

## 子どもにとって危険箇所が増えた春日校区



情報交換会(6月)

子どもたちの安全を守るために、今後も5団体が情報共有していくことが確認でき、有意義な会議となりました。

新年度に入り「子ども110番の家」の状況調査と危険箇所調査を行いました。今年度は校区をさらに多角的な視点で見つめようと、防犯協会、交通安全協会、消防団、地区委員（PTA）の方々の情報交換会を6月に開催しました。駅周辺の人・車の流れの変化に伴い、新たな危険箇所が出てきたり、突然の大雨で児童の登下校が危うくなる箇所なども挙がりました。帰宅困難が予想される場合、迎えが来るまで学校に残るのか、友達の家に行くのかなど、予め家庭でコミュニケーションしておくことが大事だというアドバイスを頂きました。



路肩が狭いので、「見守りたい」の方も草むらに身を寄せている。



6町内の熊日販売所付近。大雨の時は、子どもは足をすくわれてしまう。（写真 中村幸之助氏提供）

# 消防団

今年の梅雨入りは例年よりも早く、しかも強烈な雨に見舞われました。また、7月8月になると台風や線状降水帯を形成した雨雲により日本各地の至る所で毎年のように災害が起きています。校区の皆様におかれましては毎日頃から避難意識を持ちハザードマップや校区で作成された「わが家の防災」などを参考にされ、早めの避難を心がけてもらいましょう。

また校区においては春先より火災やボヤによる出動が増加しています。ご家庭での火の取り扱いには十分に注意され家の周りには燃えそうな物はなるべく置かれないようにお願いします。

分団長 原之藪浩

# 防犯協会

熊本県警の「ゆつぴー安心メール」をご存知でしょうか？このメール配信サービスは地域の犯罪・防犯情報を熊本県警がタイムリーに提供しているものです。校区の皆さんの安全・安心のためご登録をお勧めいたします。そのゆつぴーメールでこの頃「介護保険料払い戻し詐欺」と近隣校区の変質者出没情報が頻発しております。

「電話でお金は詐欺」です。決して一人で判断せずに、ご家族や警察にご相談下さい。また、夏至も過ぎ日が長くなり子供達が遅くまで外遊びをする季節になりました。子供達の見守りも今まで同様校区の皆様よろしくお願ひします。

春日校区防犯協会 正代 孔紀

# 交通安全協会

例年より早い梅雨入りとなりました。依然続くコロナ禍のもと密を避けるために、自転車通勤・通学される方が増えています。合羽・自転車は十分ご注意ください。令和2年中、自転車に関与した人身事故は県内で431件発生しており、全ての人身事故に占める割合は13.7%でした。事故の加害者となれば、精神的ダメージ以外にも高額な賠償金や裁判費用など、大きな負担が生じます。平成25年神戸では小学生の自転車と歩行者の衝突事故で9521万円、平成20年には東京で自転車と歩行者の事故で、自転車側に9266万円の賠償金が課せられています。県内でも令和元年6月には、高校生の自転車と歩行者と衝突し、歩行者が死亡する事故も起きています。

このたび熊本県では条例が改正され、自転車損害賠償保険等（自転車保険）への加入が令和3年10月1日から義務化されます。自転車に乗る際には必ず、自転車保険に加入しているかをチェックしてください。加入するには自転車屋さんでTSマーク（点検十保険）を受ける、自動車保険・火災保険の特約として入る、などいくつかの手段がありますので、県警のホームページなどでご確認ください。まだまだ雨は続きます。ルールとマナーを守り、自転車も車も歩行者も交通安全で梅雨を乗り切りましょう。

交通安全協会 中村 幸之助

# 民生委員・児童委員協議会

## ＊災害に備えて

各地で災害が相次いでいます。まちけん74号でお知らせしました「災害時要援護者支援制度」に春日校区でも多くの方が申請されています。要支援者名簿を持っているのは、自治会長、校区社長として民生委員です。

熊本地震の時、民生委員の皆様から次のような声がありました。

- ・高齢者お一人のお世話をするので精一杯だった。
- ・家族の世話で精一杯で、お役に立てず民生委員を辞したい。
- ・民生委員一人ではとてもできない。近所の繋がりがあっての自助・共助と気付かされた。
- ・訪問ボランティア（現在は福祉ボランティア員として24名登録）の皆さんの日頃のご近所への声かけが安否確認に繋がった。

民生委員も地域住民の一人です。大規模災害時は支援活動は限られてきますが、災害時の対応について少しでも安心していただけるよう日頃から一緒に取り組んでいきたいと思えます。

春日校区防災連絡会では6月に初年度版「春日校区わが家の防災」を全世界へ配布しました。春日の身近な情報が記載してあり、これと熊本市防災マニュアルをもとに、ご家族やご近所で自分を守るための話し合いをされて災害時の不安や心配事を軽減するために活用いただければ幸いです。なお、非常持ち出し袋はそれぞれに自分が必要なものを用意しておきましょう。

お手元に無い方は民生委員も持ち手がありますのでお声掛けください。また、春日コミセンにも置いてあります。

まずは「自分の身は自分で守ろう」。そして、日頃の地域ぐるみの取り組みにご協力をお願いいたします。

# 春日子育てサロン

## ひきつぎ

お子様の誕生情報おまちしています。  
令和元年12月～現在まで

## 子育てサロン開催

待ちに待った子育てサロンを4月13日開催しました。これまでに赤ちゃん誕生情報をいただいた親子さんの中から今回限定4組と、西区保健子ども課の方々の参加もあり、和気あいあいとした雰囲気です。ママ達の表情は優しく穏やかで安心したところです。しかし、感染再拡大で5月・6月とサロン中止になり、7月も検討中です。また皆さんと早くお逢いできる日を楽しみにしています。



少しでも早くご連絡いたします

## つながるく災害時に備えて

校区には春日校区防災連絡会という組織があります。私達も主任児童委員として参加、事前準備や災害時対応など、地域で取り組む子育て支援の方法を考えているところです。

と言つのも、5年前の熊本地震時は普段からサロン活動に参加していた親同士が情報を共有し、精神的にとても安心できた、という事例がありました。この様に日頃からのつながりはとても重要と言えます。そのためにも、現在の私達の活動を積極的に活用していただく事は大切な事前準備となります。

**連絡先 主任児童委員**  
宮本美智子 ☎245-7298  
松倉 麻美 ☎352-5350

春日校区の赤ちゃん(0歳児)の写真募集中。その他、お問い合わせがありましたらご連絡ください。

## 保育園紹介 誠櫻幼愛園



春日6丁目に新園舎を建てられました。すぐ隣は公園です。地域に愛されて70年余りになり歴史のある保育園です。いつも優しい笑顔で対応して下さり、心が癒されるお話が聞ける園長先生は校区にとつて子育て支援の強い味方です。これからもどうぞお世話になる園です。よろしくお願ひします。

**誠櫻幼愛園**  
熊本市西区春日の丁目22-1  
TEL 096(353)2027



友枝園長

※現在新型コロナウイルスの影響で、園見学等は中止となっています。

## 小学校訪問 みんなせい！って何？

5月12日は民生委員・児童委員の日とされています。この制度を作ったのは、林市蔵さん。春日小学校の卒業生であり「民生委員の父」と呼ばれています。

今年度は、小学校の各クラスに「みんなせい！」の冊子を配布させていたいただきました。





# 春日小学校PTA

## 入学式

令和3年4月13日(火) 春日小学校入学式が行われました。新入生60人を迎え、前年度より20人も多く、全校児童287人となりました。コロナ禍にあり縮小し、在校生は代表として6年生のみが参加し歓迎の言葉を述べました。

黄色の帽子の一年生を見かけたら、温かい声かけをお願いします。



お祝いメッセージ



## 体育発表会を開催

令和3年5月23日(日)、例年より早い梅雨入りの中、当日は天気にも恵まれ、春日小学校運動場で体育発表会が開催されました。今年もコロナ禍のため昨年同様2学年ずつの入れ替えで行われました。当初は同居家族1名の見学でしたが、リスクレベルが5になったため無観客でのライブ配信となりました。



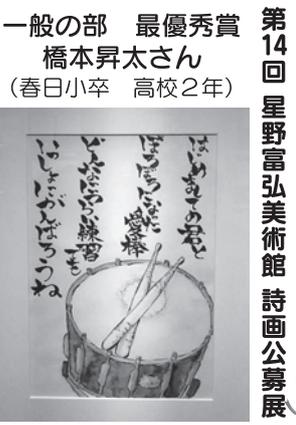
### 令和3年度 春日小 PTA 役員紹介

- 会長 蒲池 一成
- 相談役 川野 智子 (校長)
- 副会長 首藤 英紀 (教頭)
- 〃 田川 太一
- 〃 重永 亜斗夢
- 〃 広瀬 史也
- 〃 田中 亜里沙
- 〃 北里 佳子
- 〃 西山 佐知子
- 〃 森 博子
- 総務 川本 道成 (教務主任)
- 〃 中園 恵子
- 〃 吉川 由佳
- 〃 後藤 歩
- 〃 吉田 あさみ
- 〃 増田 愛
- 会計 新垣 美保 (学校事務)
- 〃 牛島 亜美
- 〃 萩原 久美
- 会計監査 橋村 あゆみ
- 〃 山崎 志穂

※お詫び  
前号に一部漏れがありましたので再度掲載致しました。

## みんなのゆるは

おめでとうございます  
第14回 星野富弘美術館 詩画公募展



## こんなひまわりを見つけました! 花5つ咲いてます!



春日コミセン駐車場横

## 花陵中若鷹だより

### 「完全燃焼」体育大会

5月16日(日)、心配された天気も回復し、花陵中学校体育大会が開催されました。今年の大会スローガンは「完全燃焼」。3年生を中心に全学年が一致団結した大会となりました。



1年生は中学校で行う初めての体育大会でしたが、花陵中学生としての自覚が芽生えたことをしっかりと感ずることができました。2年生は昨年とは違い余裕をもって体育大会を楽しんでいました。走り方、バトンの渡し方、応援の仕方等、さらに上達していました。3年生にとっては中学校で行う最後の体育大会となりましたが、花陵中学校体育大会の伝統と誇りを下級生に伝えることができました。一人ひとりが何かの場面で先頭に立ち、また、競技に精一杯の力を出す姿に、心打たれました。